

ストリートスポーツパークにおける喫煙およびポイ捨てに関する実態調査報告書
(2025年9月～11月追加調査)

2025年11月
提出者:NPO法人グーニードッグス

はじめに

調査の背景

2025年2月に開催された第8回ワークショップにて、ストリートスポーツパークで現在問題となっている事項が取り上げられました。

この報告を受け、NPO法人グーニードッグスでは、深刻度の高い問題である喫煙と吸い殻のポイ捨てに対して、調査を行うこととしました。

調査目的

喫煙を行う利用者の傾向を捉えることにより、解決に向けた取り組みにつなげることを主な目的としています。

また、アンケートを通じて利用者が喫煙に対してどのような考え方を持っているかを確認することで、今後の喫煙に対する運営の方向性の検討材料としていただければと考えております。

調査概要

実地調査

調査方法：パーク内の吸い殻を収集

実施日：下記4日間

2025年9月29日(月) 16:30～17:00

2025年10月18日(土) 17:30～18:00

2025年10月27日(月) 17:00～17:30

2025年11月17日(月) 17:00～17:30

実地調査結果

2025年9月29日(月) 16:30～17:00

参加者：1名

吸い殻ゴミ：0本

喫煙者：確認できず

2025年10月18日(土) 17:30～18:00

参加者 1名

吸い殻ゴミ：2本

喫煙者：確認できず

メモ：トイレ付近に集中

2025年10月27日(月) 17:00～17:30

参加者 1名

吸い殻ゴミ：1本

喫煙者：確認できず

メモ：スケートエリア北側フェンス付近

2025年11月17日(月) 17:00～17:30

参加者 1名

吸い殻ゴミ：4本

喫煙者：確認できず

メモ：スケートエリアベンチ付近3本、スケートエリア北側フェンス付近1本

課題と考察、および提案

課題の整理

- 以前の調査時に比べ、落ちている吸い殻の本数は全体的にかなり減っていました。
- 今回実施した調査ではトイレ付近、スケートエリアに集中していました。
- 前回見られたバスケットコートのネット裏や入り口付近への集中したポイ捨ては、今回は見られませんでした。

考察

- 旧検察庁舎がキッズエリアとなり人の往来が生まれたことで、バスケットコートネット裏ではたばこを吸う人がいなくなったのではないかと考えられます。フェンス付近に設置されていたベンチがなくなかったことも良かったかもしれません。
- トイレ付近は依然として人目に付きやすい場所のため、喫煙者が集中するのではないかと考えています。
- スケートエリアは前回の調査ではポイ捨ては確認できませんでしたが、アンケートでは目撃情報はいくつか挙がっていました。今回、スケートエリアで吸い殻が見つかっているため、よりスケートエリアでの喫煙防止に注力すべきだと考えます。
- なお、調査は4日間のみのため、傾向がはっきり出るほど十分な調査ができているかについては考慮する必要があります。

提案

- トイレ付近に監視カメラの設置(ダミーでも良いと思います。)
- スケートエリアに、ゴミ拾いを行っている活動の様子の写真等を掲示
- 継続して模範的な利用者を増やし、喫煙者がそこに居づらい雰囲気を作る(特にスケート側)

沼津市ウィズスポーツ課との打ち合わせ

- 上記の内容を2025年12月8日に沼津市ウィズスポーツ課の担当者に報告・提案を行いました。
- スケートボードエリアでの喫煙者が目立つとのこと。(職員が直接注意することが多い)
- ウィズスポーツ課が了承いただければ、見回りなどにも協力することを打診しましたが、市職員以外の見回りや声掛けはトラブルに発展する可能性もあるため、現時点では市の方で見回りを継続していくとのこと。
- 弊法人では、引き続きイベント等での利用者への情報発信を継続していくことで合意